

---

GlobalFlow5 1.00R04

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2006 年 11 月 30 日

---

製品情報

=====

バージョン : Ver1.00R04

---

=== 変更内容 ===

=====

新機能

=====

文書の末尾に「※」印がある機能をご利用の場合は GlobalDoc5 が必要です。

■Web アプリケーション

- 書類情報を CSV ファイル形式で一括して出力する機能を追加しました。※
- 書類の印刷用画面を表示する機能を追加しました。
- ユーザーごとに機能管理者の設定、または利用可能な機能の設定をする機能を追加しました。
- 起案時、承認時に宛先を一括して変更できる機能を追加しました。
- 終了書類を利用して再起案ができる機能を追加しました。
- Doc 保存アクティビティで保存されたワークフロー文書を ZIP 形式のアーカイブデータとして保存する機能を追加しました。※
- 書類監視者が書類を停滞しているユーザーに対して督促メールを送信する機能を追加しました。
- ActiveDirectory 認証でのシングルサインオンに対応しました。
- TAM 認証でのシングルサインオンに対応しました。

- ・ システムの表示言語切り替え機能をユーザー管理画面に追加し、英語・中国語(簡体字)の切り替えに対応しました。

---

#### □機能拡張

---

文書の末尾に「※」印がある機能をご利用の場合は GlobalDoc5 が必要です。

#### ■Web アプリケーション

- ・ 管理メニューのテンプレート編集で、管理権限を有するテンプレートのカテゴリだけを表示する設定に対応しました。
- ・ 通知メールの種類に削除通知メール、強制削除通知メールを追加しました。
- ・ 通知メールの内容をテンプレート単位でカスタマイズできるようになりました。
  - ・ 承認依頼メール
  - ・ 否認通知メール
  - ・ 保存結果通知メール(エラー時)
  - ・ 書類データ送信メール
  - ・ エラー発生通知メール
  - ・ 強制承認通知メール
  - ・ 強制否認通知メール
  - ・ 強制削除通知メール
- ・ 書類メニュー、管理メニューの絞り込み検索ができるようになりました。
- ・ GlobalDoc5 に保存したワークフロー文書のデータを指定したデータ種別で取得できるようになりました。※
- ・ キーワードとして登録されている値を起案時、承認時の帳票に入力するデータとして利用できるようになりました。
- ・ テンプレートの設定で起案時、承認時にアクティビティの設定ができるようになりました。
- ・ 管理メニューのプロセス編集で、管理権限を有するプロセスのカテゴリだけを表示する設定に対応しました。
- ・ 管理メニューの停滞・未終了・エラーで、書類監視権限を有する書類のカテゴリだけを表示する設定に対応しました。

- 書類一覧の新規起案・自分宛・到着予定・回付中／終了・削除済み・代理起案で、一覧に存在する書類のカテゴリだけを表示する設定に対応しました。
- 書類が停滞したときに送信する督促メールの送信間隔をテンプレート単位で設定できるようになりました。
- 書類画面の「注釈/履歴」タブをユーザー単位で「注釈」タブと「履歴」タブに分割して表示するようになりました。
- 独自タグの利用により、帳票にユーザーが所属する組織の階層をプルダウンメニューで表示し、選択できるようにしました。
- 再起案時に、再利用する項目のデータを HTML タグで指定できるようになりました。
- Doc アクティビティで書類を GlobalDoc5 に保存するときに、キーワード付与ができるようになりました。※
- 書類を参照した履歴を取得できるようになりました。
- ユーザーの情報に以下の項目を追加しました。
  - GlobalDoc5 機能管理者
  - GlobalFlow5 機能管理者
  - 利用可能な機能
- ユーザー一覧画面の初期表示時に、ユーザー一覧を表示しない設定が選択できるように変更しました。
- ユーザー一覧画面で姓が未入力の場合は、環境設定画面で検索不可が選択できるように変更しました。
- グループ一覧画面に表示するグループを「全てのグループ」または「所属グループ」で切り替えることができるように変更しました。
- プロセスおよびテンプレートの作成を一般ユーザーに許可するかどうかをシステム環境設定画面で設定できるように変更しました。
- サーバー保存アクティビティ、メール送信アクティビティの保存するデータ種別にアーカイブ形式で保存できるようになりました。
- サーバー保存アクティビティ、メール送信アクティビティ、GlobalDoc5 に保存したワークフロー文書、システム履歴の取得、CSV 一括出力で CSV ファイルの文字コードを UTF-8 と Shift-JIS から選択できるようになりました。

- セキュリティマスター管理機能を利用しないモードを環境設定画面に追加し、テンプレートやプロセスなどに対して直接セキュリティを設定できるように変更しました。  
ただし、利用しないモードに設定した場合、セキュリティマスターを利用する設定に変更することはできません。
- 本文の表示に ActiveX を使用する場合、参照時のコンテキストメニューの項目に[コピー] を表示するように変更しました。
- Firefox1.5.x に対応しました。

---

仕様変更

---

■Web アプリケーション

- 経路に発番アクティビティを含まないプロセスの作成に対応しました。
- フォーム名+日付時刻形式でフォーム文書名を作成する際、日付時刻のフォーマットに「:」を使用しないように変更しました。
- セキュリティの対象にグループが登録されていた場合、グループメンバーを表示するように変更しました。
- 経路編集画面上の分岐ゲートウェイ、RDBMS 保存アクティビティのカラム情報を設定する際に「起案者キー」と「起案者の代表グループキー」を新たに設定できないように変更しました。
- 強制承認、強制否認時は現在の処理者へ必ずメールを送信するように変更しました。

---

不具合修正

---

■Web アプリケーション

- テンプレートの複写を行う場合、テンプレート名・カテゴリ名・有効期間が一意でないテンプレートが作成できてしまう不具合を修正しました。
- ファイルのアップロードで SQL エラーが発生することがある不具合を修正しました。
- 回付中書類や終了書類、または GlobalDoc5 に保存した書類を開いた場合、DB 連携されていたセレクトボックスの値が保持できない不具合を修正しました。

- 環境設定画面で「機密文書管理機能」を「利用する」にしている場合、セキュリティマスター管理画面で「所属」をコードから参照すると、エラー-500 が表示される不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を使用している書類の場合、通知メールに記載される書類の URL が不正となる不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を使用している書類で、帳票の部品(テキストフィールドなど) にフォーマット設定が行われている場合、書類画面で JavaScript エラーが発生する不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を使用している書類で、帳票に背景画像が指定されている場合、GlobalDoc5 に保存した書類を開くと背景画像が表示されない不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を使用している書類で、帳票の部品(テキストフィールドなど) にフォーマット設定が行われている場合、GlobalDoc5 への保存に失敗する不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を使用している書類を表示させる場合に、内部処理で DB 連携処理に失敗すると、本文帳票が表示されない不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を使用している書類の再起案画面で、DB 連携が行われたセレクトボックスに保存文書の本文データの値が設定されない不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を使用している書類で、GlobalDoc5 の書類および、GlobalDoc5 に保存した書類の項目値に「”」「’」が設定されている場合、書類参照時に文字化けする不具合を修正しました。
- 「StraForm-X の帳票」を利用しているテンプレートから起案した場合、書類の通知メール詳細履歴に、送信したユーザーのメールアドレスが表示されない不具合を修正しました。
- disable 指定のテキストフィールド、テキストエリアが配置された「StraForm-X の帳票」を使用している書類を否認すると、テキストフィールド、テキストエリアの値が空になる不具合を修正しました。(disable 指定のテキストフィールド、テキストエリアは、StraForm-X デザイナーで帳票作成時に、テキストフィールド、テキストエリアの「有効」のチェックボックスをオフにすることで配置することができます。)
- 経路に「Doc 保存アクティビティ」を持つプロセスが存在する環境を、1.00R02.01 にバージョンアップしたあと、プロセスの経路情報画面を表示すると、エラーが発生する不具合を修正しました。
- テンプレート管理画面で、帳票に配置するチェックボックスに value 属性がない帳票をテンプレートの本文に指定すると、「java.lang.NullPointerException」というアラートが表示され、登録できない不具合を修正しました。

- DB 連携の抽出実行 SQL の中に、DB 連携されている他の項目の値が設定されている場合、他の項目に DB から取得した値が設定される前の値で、SQL が実行される不具合を修正しました。
- セッション有効時間を超えているユーザーの自動ログアウトの処理中に、同一ユーザーが新規にログインを行うとタイムアウトする可能性がある不具合を修正しました。
- DB 連携機能でデータを抽出する際に抽出するデータに Null が含まれていると、データ抽出に失敗する可能性がある不具合を修正しました。
- 1000 件以上の子グループがあるグループを削除した場合、SQL エラーが発生する不具合を修正しました。
- 書類一覧と管理一覧に表示される件数に、GlobalDoc5 の簡易承認の件数が含まれていた不具合を修正しました。
- ログイン画面でパスワードが 29 文字までしか入力できない不具合を修正しました。
- 書類画面で DB 連携しているセレクトボックスの値が画面リフレッシュ後、空になる不具合を修正しました。
- セキュリティにグループおよびセキュリティロールを設定した場合、グループ配下の役割設定されているユーザーが、設定したセキュリティを満たしてしまう不具合を修正しました。
- 親グループを削除した場合、子グループで設定されているセキュリティが削除されずに、null と表示される不具合を修正しました。
- AND 分岐が複数入れ子の構造になっている場合に、否認して再承認すると以前に否認したユーザーがスキップされる不具合を修正しました。
- サーバー保存アクティビティで書類情報の CSV を保存したとき、代理起案でなくても起案委託者情報が入ってしまう不具合を修正しました。
- テンプレートの設定で「書類期限切れのメール送信:しない」となっていると、個人の書類停滞期限を過ぎても通知メールが送られない不具合を修正しました。
- テンプレート管理画面で value 値のないチェックボックスがある HTML を本文として読み込むと、例外となる不具合を修正しました。
- <GFLOW-USERINFO>が指定されている帳票で代理起案したとき、代理委託者ではなく代理起案者の情報が設定される不具合を修正しました。

- テンプレートの設定に関係なく、個人の処理期限停滞時には通知メールが送られる不具合を修正しました。
- 複数宛承認アクティビティに対する依頼メールが送られない不具合を修正しました。
- 承認者がすでに設定しており、かつ編集可能なプロセスを利用したテンプレートの書類で承認画面から次の承認者を変更したとき、同一のプロセスを利用した他の書類のすでに設定されている承認者が消されてしまう不具合を修正しました。
- 書類名連携で 150 文字を超えると、パラメータエラーになる不具合を修正しました。
- 書類監視者が書類を削除したあとで、書類の起案者がその書類を参照しようとするエラーになる不具合を修正しました。
- 回付中・完了一覧で、代理承認した書類が表示されない不具合を修正しました。
- 回付中・完了一覧で、同一の書類が 2 件表示される場合がある不具合を修正しました。
- 本文帳票や添付ファイルのアップロードに失敗する場合がある不具合を修正しました。
- システム履歴画面で取得対象を「緊急メッセージ」にすると、取得対象に「更新」の項目が表示されていた不具合を修正しました。
- テンプレート管理画面で帳票の確認を行うと、帳票の Style や JavaScript が反映されていない帳票が開く不具合を修正しました。

=====